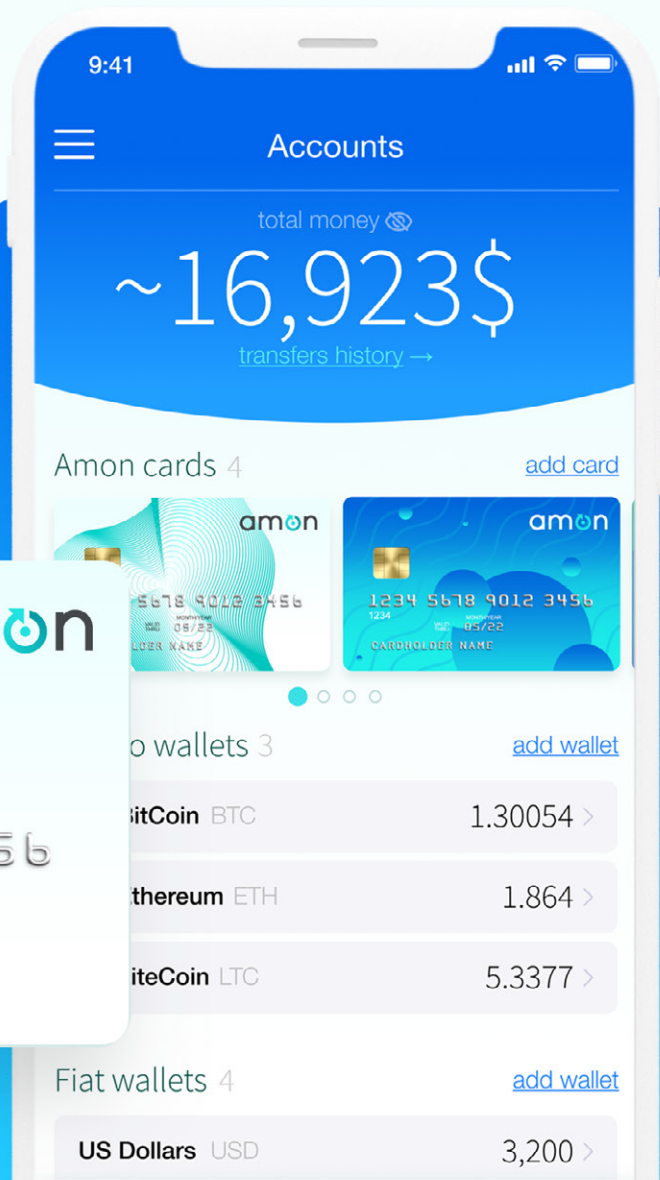


Amon カード

パワフルな人工知能を備えた世界初のインテリジェントな暗号通貨カードが、日々のショッピングに革命を起こします

www.amon.tech



目次

要旨	3
1. Amonカード	4
1.1 Amonが暗号通貨業界とエンドユーザーにもたらした価値	4
1.2 ターゲットユーザー	6
1.3 Amonカードとは？ 使用法について	6
1.4 Amonカードプロジェクトの概要	10
2. Amon人工知能システム (AAIS)	11
2.1 人工知能システムによるリアルタイムのお支払	11
2.1.2 リアルタイム換算の例	11
2.2 人工知能システムの新機能	12
2.3 人工知能システムマイルストーン	12
3. AMN トークンの利点	13
3.1 カード手数料の利点	13
3.2 顧客サービスのメリット	14
3.3 キャッシュバック	14
4. カード	15
5. Amonが競争他社よりも優秀な理由	16
6. ロードマップ&タイムライン	17
7. 技術ロードマップ	18
7.1 サイバーセキュリティ、情報ガバナンス、リスク管理	18
7.2 集中型アーキテクチャ	23
7.2.1 分散化によるビジョン	23
7.3 支払システムプロセス	25
7.4 ワイヤフレームの例	26
8. 事業計画	27
8.1 収入と取引	27
8.1.1 市場シェア	27
8.1.2 収益と取引	30
8.2 資金の分配	32
8.2.1 マーケティング – 34%	32
8.2.2 人事 – 27%	32
8.2.3 IT&セキュリティ – 13%	32
8.2.4 インテリジェンスシステムとファイナンス – 15%	32
8.2.5 法律および設備 – 11%	32
8.2.6 資金調達割当の概要	33
9. パートナー	34

要旨

- Amonは、革新的な人工知能にサポートされた、日常使いに適したマルチ暗号化デビットカードです。
- 暗号通貨業界のユーザーは、次の2つの大きな課題を抱えています。
 - ✓ リアルタイム変換が非常に困難な場合は、日常のショッピングに暗号通貨を使用する。
 - ✓ 暗号通貨市場の変動は、日常的なショッピングに対する大量採用を妨げる
- Amonが解決へと導きます
 - ✓ AmonPay はETH、BTC、およびLTCから始まる、毎日の支出のリアルタイム換算を可能にします。
 - ✓ Amon人工知能システムは、市場のボラティリティに対する決定をお手伝いさせて頂く機能です。この機能は、ユーザーのポートフォリオ内の暗号化された通貨のリターンを計算することが可能で有り、リアルタイムで変換する最も便利な暗号通貨の換算を提案します。
- Amon人工知能システムは、最先端の人工知能ソフトウェアを使用して市場の動きを学習しています。これは、将来の変化を予測することを知的に学びとり、時間の経過に伴って取引をより正確に「学習」します。
- Amonウォレットとカードはベータ版にて、Token Sale中に市場で発売される予定です。
- AMNトークンは、料金割引、優れたカスタマーサービス、の無利息サービスなど、さまざまな利点をユーザーに提供します。5年間の事業計画では、ケンブリッジ大学(2017年5月)などの市場調査研究に基づいて予測を行い、市場でリリースできるポテンシャル・シェアを計画しました。
- Amonは、カード発行、お客様の顧客(KYC)プロセスの把握、セキュリティフレームワーク、取引アルゴリズムのサポートなど、様々な企業と提携しています。
- 5年間の事業計画では、ケンブリッジ大学(2017年5月)などの市場調査研究に基づいて予測を行い、市場でリリースできるポテンシャル・シェアを計画しました。
- 現実的なシナリオでは、Amonは1年目の60Kユーザーにアクセスし、5年目までには590,000ユーザーにアクセスを実現します。MonacoやTokenCardなどの他の競合他社との予測を比較し、より慎重なアプローチを選択しました。
- Amonは潜在的市場の5%の市場シェアを獲得する予定です。収益は5年間で6百万ユーロから6,000万ユーロに増加すると予測しています。

1. Amonカード

1.1 Amonが仮想通貨業界とエンドユーザーに提供する利益

Amonカードプロジェクトは、使いやすいウォレット機能と当社の人工知能サポートシステムによって、人々の日々の暮らしに仮想通貨をより浸透させることを目指しています。

当社の目標は、従来の紙幣を使用したお買い物と同様に、仮想通貨の使用を日々の暮らしへと浸透させていくお手伝いさせて頂くことです。これは仮想通貨全体のエコシステムにとって、より多くの人々が仮想通貨を日々の暮らしに浸透させていくことを目指し、仮想通貨業界へのより柔軟な承諾という利益に繋がっていきます。Amonカードを市場機能に取り入れ、暗号通貨の換算プロセスの2つの基本的な面を向上し、ユーザーの使用促進を目指していきます。

1) 暗号通貨から紙幣へのリアルタイムでの換算

現時点では、大多数の市場の暗号通貨カードはBitcoin から紙幣への換算のみ可能です。このプロセスでは、仮想通貨を使用して支払いを希望する暗号通貨の所有者は、3段階のステップの経由を必要とされます。これは、所有者が自身のウォレットから資金を使用するのに様々な取引手数料と、長期プロセスを負担する必要があります。

当社は、Amonカードでユーザーが、たった一度の取引と手数料でリアルタイム取引ができる、円滑なプロセスを提供したいと考えています。Amon cardは、毎日の買い物に暗号通貨をシンプルに使用可能にします。

図1.日々の暮らしに暗号通貨を届けるリアルタイム取引



2) 人工知能システムを利用者に提供し、ポートフォリオのボラティリティを制御できるようにする

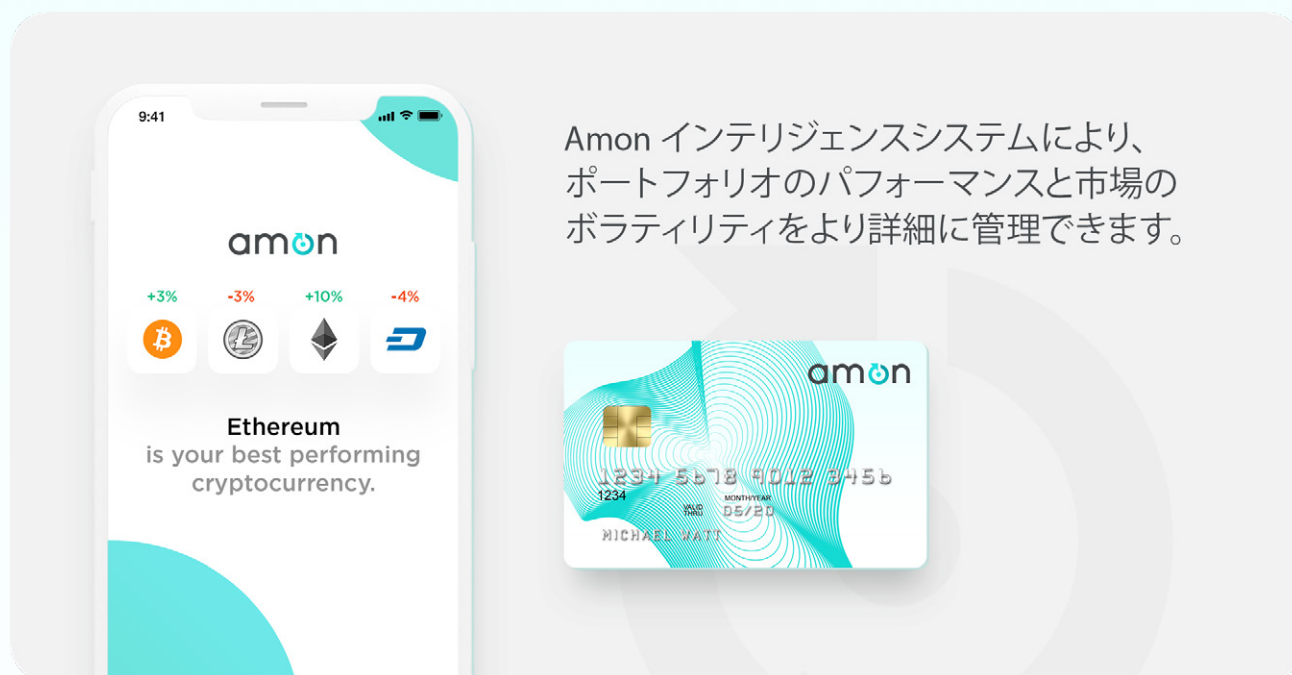
暗号通貨所有者にとって最も難関な点の1つは、市場のボラティリティです。暗号通貨が数時間以内に20%も減少または増加することは珍しいことではありません。この変動は、日々のお買い物に暗号を使用する際に、現在のユーザーと潜在的なユーザーの両方にとって真の入り口です。

Amonカードの目的は、ユーザーがこれらの変動をより詳細に制御できるツールを作成することです。

インテリジェントなシステムにより、Amonカードはウォレット内で最も適した暗号通貨を自動的に計算します。この優秀なシステムのおかげで、ユーザーは支払いを実行する際にどの暗号通貨を使用するかを自由に決めることが可能であり、市場の変動を毎度確認する必要はありません。Amonカードは最良の変換を提案します。

インテリジェントなシステムは、ユーザーのウォレットの暗号化通貨の変動を示唆し、利益を最適化することができるため、収益マージンを改善するための素晴らしいツールです。

図2. Amonウォレットのインテリジェンス・システムは、Amonユーザーと暗号業界にとってユニークな付加価値です。



参考ポイント:

「Amon カードプロジェクトは、暗号通貨を日常生活にもたらしめます。私たちは暗号化カードを作成するだけでなく、ユーザーが人工知能構築でポートフォリオのボラティリティをコントロールする手助けをしています。私たちは、ユーザーが暗号通貨を簡単に使用し、ポートフォリオの変動を支えることを支援することによって、日常的に暗号通貨の使用を奨励できると考えています。よって、暗号通貨の大幅な採用を支援します。」

1.2 ターゲットユーザー

ターゲット市場は、コスト削減を図った仮想通貨またはフィアット通貨を使用希望するあらゆるユーザーによって表されます。私たちの主な焦点は、私たちのインテリジェントシステムを使用可能な暗号通貨ユーザーです。特に、私たちはウォレットに複数の暗号通貨を所持するユーザーを引きつけ、Amonの機能を全体に活用できるようにすることに非常に関心を集めています。

2015年から2017年にかけて(2017年5月現在)、Bitcoin以外の暗号通貨に投資するユーザーは、暗号通貨業界の総シェアの15%から28%に増加しました。

新しい仮想通貨は、暗号通貨業界で市場シェアを拡大し続けるでしょう。私たちはこの成長の波と共に、Amon インテリジェントシステムによって市場に浸透します。

1.3 Amonカードとは?その使用方法について

Amonカードは、仮想通貨からフィアット通貨へのリアルタイム変換を可能にする画期的なデビットカードです。実際のご使用以前に、カードユーザーは暗号化された通貨をフィアットに換算する必要はありません。暗号化された通貨は、支払いの瞬間にリアルタイムでフィアット通貨に換算されます。BTC、ETH、LTC、ERC-20で動作し、さらなる機能が新規リリース後に実装されます。

Amonカードは、史上初のインテリジェントカードです。暗号通貨市場は常に流動しているため、リアルタイムで支払いを行う際にどの仮想通貨がユーザーに最大の価値をもたらすのかを把握することは困難です。このため、カードシステムのユーザーは、支払いの時点で自分のウォレット内で最も優れた仮想通貨を選択するのに役立ちます。

Amonウォレットは、3つのタイプの使用オプションの中からユーザーが選択できるような柔軟性を特徴としています。

1) 暗号通貨のお気に入り選択:常に同じ暗号通貨でのお支払い

カードホルダーは毎回同じ暗号通貨で常にお支払いをする選択をすることができます。

図3.ユーザーは、特定の暗号通貨から常に換算することを選択できます



ユーザーシナリオ1 - オーストラリアのジャネットの場合:

ジャネットは、メルボルンに本社を置く多国籍企業のアナリストです。彼女はブロックチェーン技術に興味を持ち、小額の給与を暗号通貨に投資します。Bitcoinの急激な上昇の後、彼女はBitcoinで彼女のポートフォリオのほとんどを維持しながら、他の暗号化通貨にも投資することを実施。

ジャネットは相場にはあまり関心がなく、暗号通貨マーケットは随時チェックしていないため、Bitcoinの価値については毎日の報道から得る情報のみ。

このため、日々のショッピングにAmonカードを使用する毎にBitcoinで支払いを行うことにしています。

2) オン・ザ・スポットでの選択:支払い時に選択する

このオプションを使用すると、カード所有者は支払い前に暗号通貨を選択できます。

図4.ユーザーは、特定の暗号通貨から常に換算することを選択できます



ユーザーは、お支払い時に暗号通貨を換算する選択ができます。

ユーザーシナリオ2 - ロシアのウラジミールの場合:

ウラジミールは、モスクワ州立大学の24歳の学生です。暗号通貨とブロックチェーンについて、いくつかの研究をした後、デジタルコインにいくらかの節約をすることに決めました。

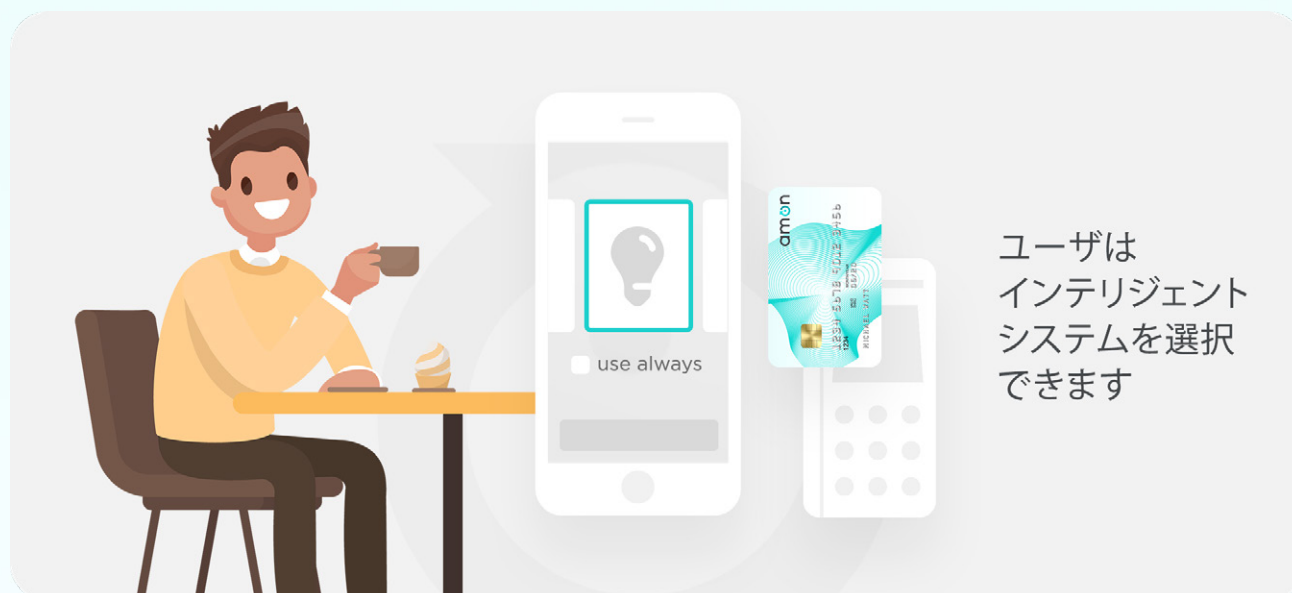
幾人の友人からBitcoinについて話を聞いたものの、自身は市場の専門家ではありません。Amonのホワイトペーパーを読んだ後、彼はAmon ウォレットとカードの利点を理解し、Bitcoin、Ethereum、Amonのトークンを購入することを決定。彼は暗号の世界についてより熱心に学びたいという意向から、日々随時硬貨の価値と傾向をチェックしています。

彼は、実際の支払い時に変換する通貨を選択するオプションを選択します。これは、最高のマージンを達成するための最良の選択肢であり、デジタルアセットの動向について学ぶ意欲を維持する目的からの選択です。

3) Amon人工知能システム: Amonシステムで選択された最高のパフォーマンスを持つ暗号通貨で直接お支払い

Amon人工知能システムは、購入時にカード保有者に最大値に基づいた最高の暗号通貨を選択します。

図5. ユーザーは支払い時に換算される暗号通貨を選択できます



Amonインテリジェントカードシステムは、次の例でご説明する3つの簡単なステップで動作します。

ユーザーシナリオ3 – イギリスのジョンの場合:

- 1) ジョンはカフェでコーヒーを購入の際、Amon カードによるインテリジェンスシステムにて支払いを希望します。
- 2) Amonカードはジョンのウォレットから最高のパフォーマンスを発揮する暗号通貨を分析。Amonカードは、複数の要因に基づき、特定の時点で使用される場合、所有者にとって最高の価値を持つ暗号通貨を識別することができます。
その特定の暗号通貨情報はジョンに瞬時に表示され、その場で使用を選択することができます。

参考ポイント:

「Amon カードはこれらの機能をすべて備えており、ユーザーは同じ暗号通貨から常に換算、支払い時に換算、Amonインテリジェンスシステムで換算、という3種類の換算方のいずれかを選択できます。」

1.4 Amon Cardプロジェクトの概要

Amonはユーザーと暗号化エコシステムに付加価値をもたらします。私たちが市場にもたらしている付加価値の概要を下記に紹介致します。

概要	
ミッション	私たちの人工知能システムでは、日常生活の中での暗号通貨の使用をサポートします。 暗号通貨からFiatへの変換を容易にし、ユーザーにポートフォリオのボラティリティを制御するツールを提供します。
Amonユーザーのための付加価値	<ul style="list-style-type: none"> ① リアルタイムの変換により、ユーザーは取引コストを削減できます。 ② Amon インテリジェントシステムは、ユーザーがポートフォリオのボラティリティをコントロールし、利益率を改善するのに役立ちます。
ターゲットユーザー	あらゆる暗号化ホルダーはAmonカードの使用が可能ですが、私たちのターゲットオーディエンスは主にポートフォリオに複数の暗号化を持つユーザーであり、私たちのインテリジェントシステムによって生じた利益をご使用して頂くことができます。
ブロックチェーンのサポート	ウォレットのローンチ時では、Bitcoin、Ethereum、Litecoinを統合します。これに続いて、DASHと他の暗号通貨を徐々に追加します。
人工知能システム	Amon人工知能システムは、市場のボラティリティのネガティブな影響を軽減する目的で、暗号化の現在および期待収益率のデータ統合システムをサポートします。
3つの可能なカード使用方法	<ul style="list-style-type: none"> ① 同じ暗号通貨からの換算 ② リアルタイムで換算する暗号化を選択 ③ インテリジェントシステムを使用して換算
ウォレット APP	MVPは2017年11月に提供され、トークンセール中にローンチされます。
デビットカードリーチ	世界中で利用可能

2. Amon人工知能システム (AAIS)

Amon人工知能システムは、ユーザーがポートフォリオの変動コントロールをサポートために開発されました。システムをより効率的にするために、さまざまな機能を実装する予定です。

第1の特徴として、AAISは、ウォレット内に保持されている中で最良の性能を有する暗号通貨をリアルタイムで計算することが可能で有り、さらに高度な機能を実装しています。

2.1 人工知能によるシステムリアルタイムのお支払い

Amonカードと統合された人工知能システムは、換算時にユーザの選択をサポートする最高の性能を有する暗号通貨を自動的に変換します。

2.1.2 リアルタイム交換式の例

キャサリンはウォレットに3種類の暗号通貨を持っています：

- Bitcoin (BTC)、以下のように購入：
 - 5 BTC €2.000 の価格にて
 - 10 BTC €4.000 の価格にて
 - 5 BTC €4.500 の価格にて
- 5 Litecoin (LTC), €45 の価格にて購入
- 20 Ether (ETH), €280 の価格にて購入

キャサリンはカフェでサンドイッチを購入したいと考えており、Amon人工知能システムによって選択しようと思っています。支払時の暗号通貨の現在の価格は、

- BTC = €2.100
- LTC = €60
- ETH = €350

Amonインテリジェンスシステムは、ウォレット内で最高のパフォーマンスを発揮する暗号化を評価するために次の計算をします。

- BTCの場合、システムは購入時の3つの値の間のボリューム加重平均価格 (VWAP) を計算します。5 BTC (2ユーロで購入)、10 BTC (4,000ユーロで購入)、5 BTC (4.500ユーロで購入) のVWAPは、€3.625
BTCの現在の価格は2.100ユーロであるため、システムが計算する利益の割合を計算することができます。
 $(€2.100 / €3.625) - 1 = -42\%$
- LTCの場合、システムは $(€60 / €45) - 1 = +33\%$ と計算し、
- ETHの場合、システムは $(€350 / €280) - 1 = +25\%$ と計算します。

インテリジェンス・システムは、暗号通貨の購入価格と販売価格に基づいて最高の性能を発揮する暗号通貨を計算しました。システムはウォレットのパフォーマンスをキャサリンに表示します。

- BTC 現収益は - 42%
- LTC 現収益は + 33%
- ETH 現収益は + 25%

Amonシステムは、キャサリンがLTCで支払うことを提案します。

2.2 人工知能システムの新機能

人工知能システムの現在の段階は、我々が開発するより複雑なシステムの初期の段階に留まっています。マシン・ラーニングのパートナーであるCognitionBox.ioでは、Amonユーザーのより優れた意思決定を支援するという目標を掲げて、常に新しいシステムを改善するための新しい機能を開発しました。



新機能は、ユーザーの暗号通貨の動向に関するアドバイスを提供するために使用するボラティリティ、履歴データおよびその他の変数を考慮に入れます。これらの機能は正確な予測を目指すのではなく、ユーザーの意思決定をサポートするための機能です。

2018年第2四半期までに、システムにさらなる機能を導入する予定です。

2.3 人工知能システムのマイルストーン

人工知能マイルストーン		
2018年第1四半期	リアルタイム換算の開発と最適化人工知能システム	ユーザーのコストと現在の価格に基づく人工知能システムの実装と最適化
2018年第2四半期	インテリジェンスシステムの新機能	ユーザーの意思決定をサポートする機能を実装する

参考ポイント:

「Amonインテリジェンスシステムは、暗号通貨の現在および予想される収益率を考慮して財務モデルを併合することができます。これは、ユーザーが意思決定を行い、市場のボラティリティをコントロールし、ポートフォリオの利益率を最適化するために絶えず改善されるツールですが、常に正確な予測を行うとされる保証は有りません。」

3. AMNトークンの利点

AMNトークンのローンチは、AmonウォレットとAmon インテリジェンスシステムの継続的な改善を可能にします。当社は、AMNトークン所有者のための便益および追加サービス計画を策定しています。

3.1 カード手数料の利点

AMNトークン所有者が受け取るメリットの1つは、カード料金の割引です。カードには、異なる手数料と制限があります。

手数料	Amon	Monaco	TenX	Wirex & Xapo	SpectroCoin
カード発行料	無料 (ユーザーがAMNトークンを3ヶ月間保持した場合、または月額5回以上取引を行った場合)	無料 (ユーザーが特定の量のMonacoトークンを6ヶ月間保持している場合)	€15.00	\$20.00 / 18€ / 13£	€9/€8/£6
バーチャルカード発行手数料	無料	無料	€1.50	€3.00	€0.50/€0.50/£0.50
カード年会費	無料 (ユーザーがAMNトークンを3ヶ月間保持した場合、または月額5回以上取引を行った場合)	無料 (ユーザーが特定の量のMonacoトークンを6ヶ月間保持している場合)	無料 (年間10ユーロより1000ユーロ未満の出費により)	€12.00	€1/€1/£1
バーチャルカード年会費	無料	無料	無料 (年間10ユーロより1000ユーロ未満の出費により)	該当なし	€1/€1/£1

3.2 カスタマーサービスのメリット

カスタマーサービスは、AmonがAmonカードユーザーに自信を持って提供したい重要な付加価値の1つです。暗号通貨業界では、多くのプラットフォームがユーザー数の成長に対処できず、過失や脆弱性、安全性が保証されないという現状は、業界全体の成長に影響を及ぼす結果となっています。

Amonでは、Amonカードユーザー向けのカスタマーサービスチームとAMNトークン所有者専用のカスタマーサービスチームの構成を計画しています。

ユーザーにより保持されたAMNトークン	ご対応可能時間	サービス	備考
AMNトークンは保持されません	営業時間 9:00~21:00 (CET時間)	通常のチャットサービス	指定された時間内に定期的かつ効率的なカスタマーサービスを提供します
100~1.000 AMN	24/7ライン	通常のチャットサービス	定期的かつ効率的なカスタマーサービスを常時提供します
AMNトークン≥1.000	優先ライン付 24/7ライン	専門チームとの優先サービスライン	専用のサポートチームを随時提供させていただきます

3.3 キャッシュバック

Amonゴールドとプラチナ・カードのユーザーは、AMNトークンの形でAmonカードを使用して取引するたびに0.5%を受け取るようになります(ユーザーに航空マイルが付与された場合と同様)。Amonカードのユーザーに対するこのインセンティブは、このトークンの再配布がマーケットのトークンに対する追加の需要を生み出すため、既存のトークン保有者に大きな利益をもたらす結果となります。

参考ポイント:

「Amonのトークンを保持することで、ユーザーはインテリジェンスカードを使用するためのメリットと特典サービスを取得できます」

4. カード

Amonからシルバー、ゴールド、プラチナの3種類のカードをリリースされます。

ホワイトリストトークンの販売に参加したコントリビュータのみが、Amonゴールドカードを特別割引と一緒に無料で受け取ることができます。プライベートソーシャルメディアグループをフォローし、様々な特典をお楽しみ下さい。

カード料金:無料

配達:無料

月額料金:無料(AMNトークンを最低100個保有する場合)

カスタマーサービス:24/7カスタマーサービス

キャッシュバック:0.5%AMNのトークンキャッシュバック



5. Amonが競合他社より優秀である理由

競合他社の概要						
	Amon	TenX	Monaco	TokenCard	Xapo	Wirex
マルチ暗号化ウォレット	✓	✓	✓	✗	✗	✗
リアルタイム換算	✓	✓	✓	✗	Bitcoinのみ	Bitcoinのみ
人工知能システム	✓	✗	✗	✗	✗	✗
専用顧客サービス	✓	✗	✗	✗	✗	✗
ICO以前のウォレットとカードの準備	✓	✓	✗	✗	該当なし	該当なし
世界的なリーチ	✓	✓	✓	適用外	EUのみ	EUのみ

6. ロードマップとタイムライン

日付	マイルストーン	説明
2017年7月	Amonプロジェクト開始	チームのセットアップとプロジェクトの開始
2017年 11月	カード会社の契約 AmonウォレットMVP	ジブラルタルに拠点を置くデビット/クレジット カード発行会社との契約 Bitcoin (BTC)と統合されたデモウォレットア プリAPP
2017年 12月	投資と新しいパートナーシップ の第1ラウンド ホワイトペーパー	プライベートな投資とトップ企業とのパート ナーシップ ホワイトペーパー完了
2018年 第1四半期	LTC、ERC20およびフィアット通貨 の導入 AIシステムリアルタイム決済 プライベートトークンの販 売開始 公開トークン販売開始	顧客のニーズに基づいた他の暗号化通貨およ び金銭通貨の導入 第1段階におけるAI人工知能システムの 実装 ホワイトリストの寄付者のみ参加可能 公開トークン販売
2018年 第2四半期	ロールアウト AI人工知能システムの新機能の リリース	Amonウォレットを一般公開し、ホワイトリス トの寄付者からアモンカードをロールアウト、他の Amonユーザーとフォローを開始 AI人工知能システムの新機能のリリース
2018年 第3四半期	電子マネーライセンス 電子マネーライセンスアプリケーション 分散化	電子マネーライセンス申請

7. テクノロジーのロードマップ

7.1 サイバーセキュリティ、情報ガバナンス、リスク管理

Amonのサイバーセキュリティとガバナンスのアーキテクチャは、オーストラリアの準備銀行(Australian Bank of Reserve)のような素晴らしいアイコンを顧客に持つグローバルな銀行や取引所であるFintech市場に焦点を当てたITセキュリティ会社のトップである [Ixonn Group](#)によって開発されました。Ixonnは、Amonのビジネスプロセスの安全な管理と運用のための方針と参考資料を提供するにあたりAmonチーム内で不可欠な要素であり、以下の基準、ガイドライン、フレームワークに含まれます。

- セキュアコード開発標準
- 情報セキュリティの役割と責任
- セキュリティテストフレームワーク
- 情報セキュリティフレームワーク
- 情報セキュリティリスク管理
- 金融犯罪リスク管理の枠組み
- リスク管理の枠組み
- 個人情報マネージメント、認証およびアクセス制御標準
- 情報セキュリティ管理標準
- 運営上のリスク管理の枠組み

Amonは現在の業界の姿勢を詳細に評価した上でフレームワークを実装し、政府と業界の標準を採用した簡潔なソースリストは以下を含みます:ISO 27001および27002フレームワーク、ISACA、COBIT、PCI DSS、およびFINRA(金融業界規制当局)のNIST(国際標準化機構)サイバーセキュリティフレームワーク、ISO(国際標準化機構)およびIEC(International Electrotechnical Commission)

Amon サイバーセキュリティフレームワークは、組織内の情報に基づく意思決定を支援し、サイバーセキュリティリスクを特定し管理します。この枠組みでは、以下のリスク管理方針、プロセスおよび構造を定義しています。

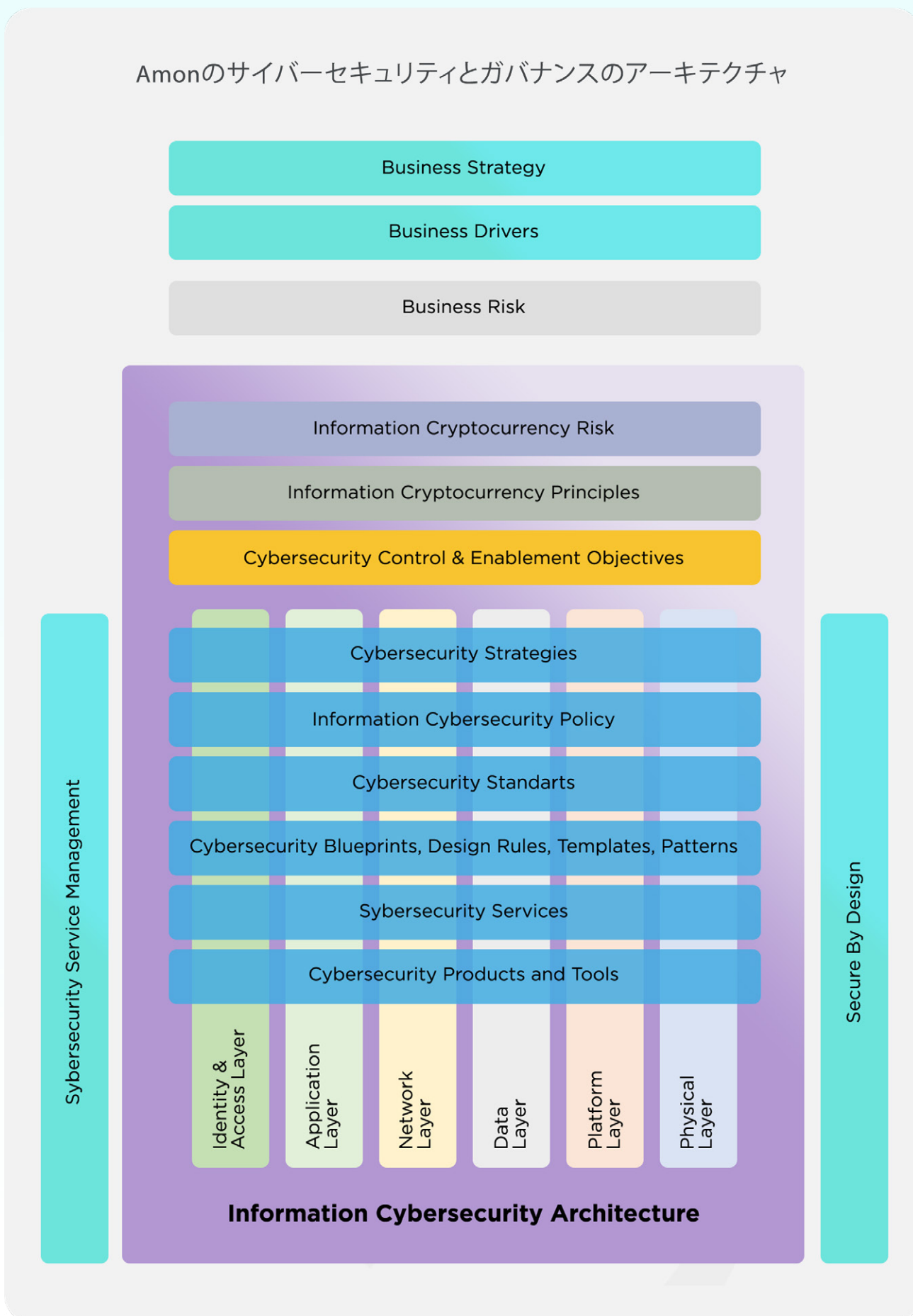
- ガバナンス・フレームワークの定義、導入、採用。
- 経営管理とボードレベルのサイバーセキュリティ問題への取り組み そして
- 定期的なサイバーセキュリティ・リスクアセスメントの実施。

セキュリティフレームワークに関する詳細な文書は、AmonのWebサイトで共有されています。

Amonのサイバーセキュリティとガバナンスのアーキテクチャの枠組み

Amberは、SABSA(Sherwood Applied Business Security Architecture)フレームワークに基づいて、サイバーセキュリティアーキテクチャを採用し、実装しました。

図6. Amonのサイバーセキュリティとガバナンスのアーキテクチャ



Amonアーキテクチャーの図表には、フレームワークのさまざまなレベル間の関係が記述されています

- ビジネスコンテキストは、情報セキュリティフレームワークの参照ポイントです。
- ビジネスリスクの需要は、セキュリティベストプラクティスの原則、コントロール、イネーブラーに適用され、Amonに適用されるセキュリティの姿勢をカスタマイズします。
- セキュリティコントロールとイネーブラーは、物理、プラットフォーム、データ、ネットワーク、アプリケーション、アイデンティティ、アクセスの6つのアーキテクチャー層に分類されています。
- それぞれのアーキテクチャレイヤーは、コントロールとイネーブラーを実装するための戦略的な方向性を持っています。
- 情報サイバーセキュリティポリシーは、コントロールを実装するためのAmon情報セキュリティグループの憲章を提供します。
- セキュリティ基準、青写真、デザインガイド、テンプレート、パターン、サービス、製品とツール等のコントロールをどのように実装するかについて、ますます細分化しています。

安全なコード開発

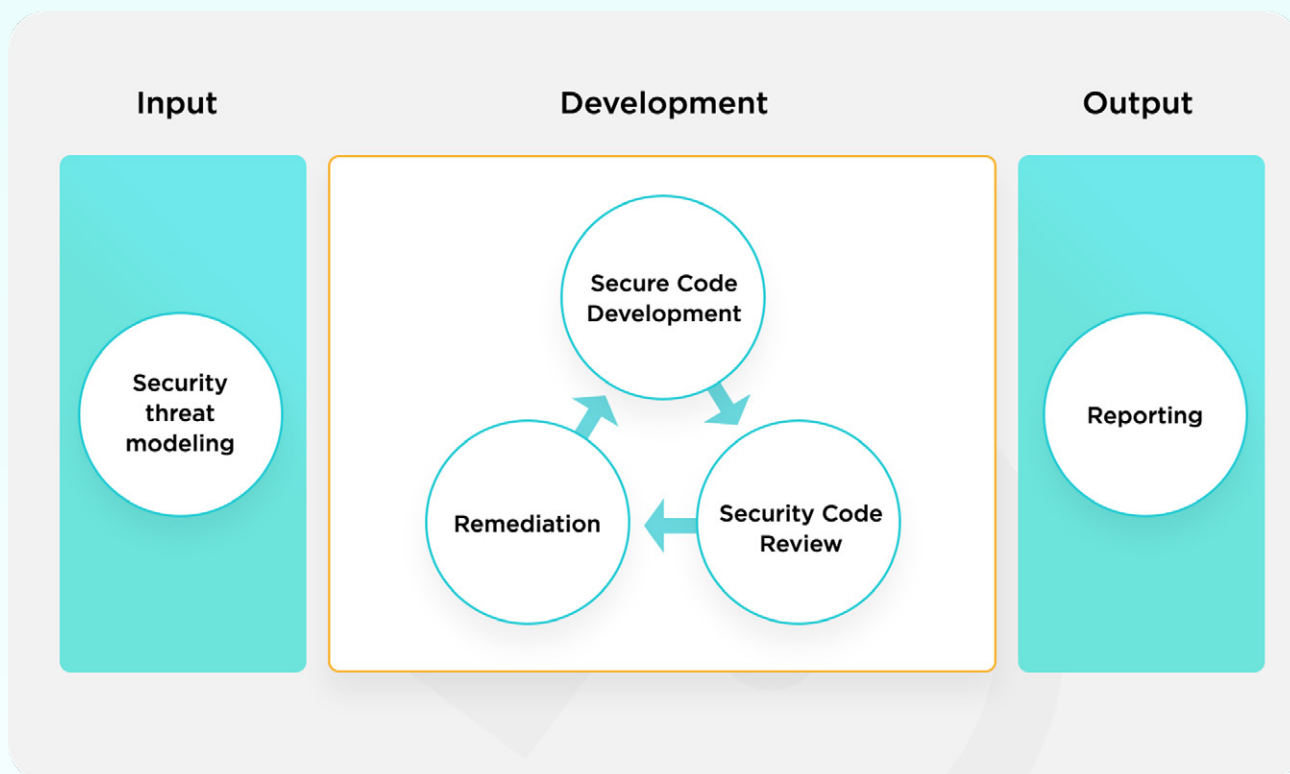
安全なコード開発のためのAmonの目標は、業界標準の脆弱性管理のベストプラクティス(OWASP、SANS CSW、CERT Secure Codingなど)に準拠した標準参照に基づいており、アプリケーション開発、そのツールおよびプロセスを測定および評価するために適用される共通の基準のセットとして使用されます。

Amonによって確立された安全なコード開発標準は、開発ライフサイクルの構築フェーズ中に安全なAmonアプリケーションの開発を指導するための規則と推奨事項を定義しています。

安全なコード開発標準の目的は以下のとおりです。

- 明確な安全なコード開発の動作/要件の開発とコミュニケーションを保証する。
- 反復可能な文書化、プロセス、および実地を通じてコード開発を保護するための一貫した効果的なアプローチを定義する。
- 保証の問題が特定されている。
- 特定されたすべての問題が是正されているか、またはリスクが容認されていることを確認する。
- コード開発を確保するための一貫した教育と意識のアプローチ。そして
- Amonのサイバーセキュリティへの姿勢の可視性を高めるための監督とガバナンスの強化

図7. Amonセキュアコード開発プロセス



情報セキュリティの役割と責任標準

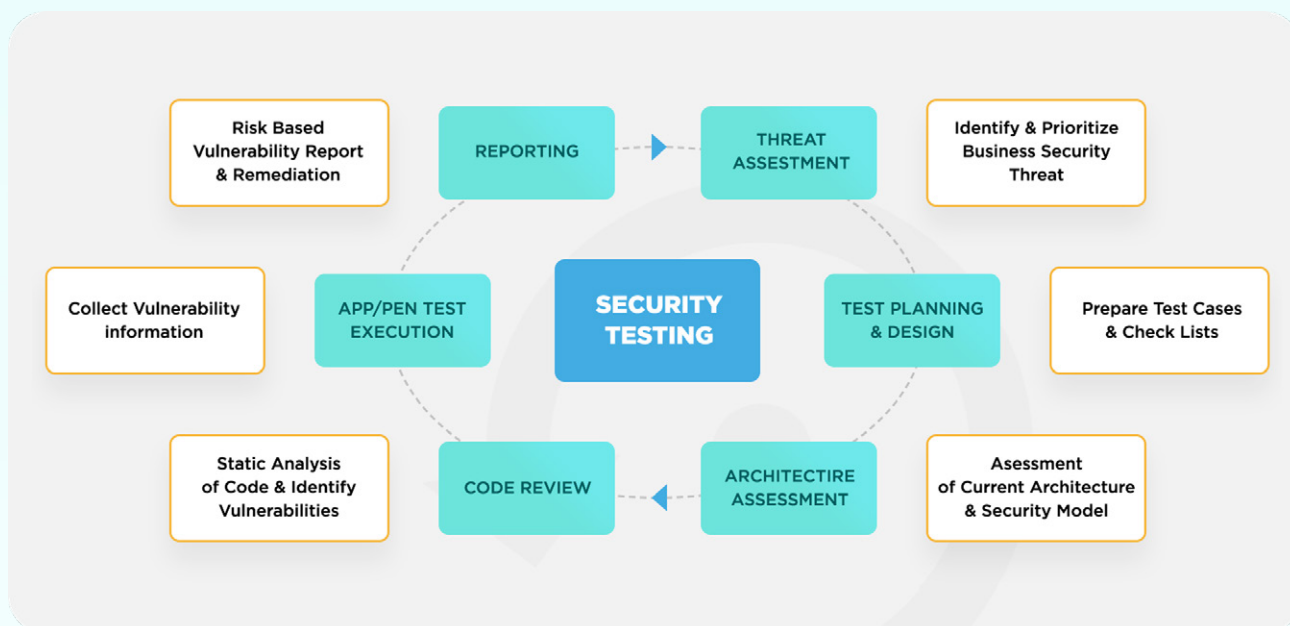
Amon情報サイバーセキュリティポリシーには、スタッフ、契約者またはコンサルタントとしてAmonグループで働く人材の具体的な役割と責任が含まれています。この標準はすべてのチームメンバーの参照として機能し、新しいチームメンバーに高いレベルの意識を提供します。レポートには、セキュリティインシデント管理のためのRACI構造とエスカレーションのラインが記載されています。

セキュリティテストフレームワーク

この規格は、セキュリティテストに関する情報セキュリティポリシーの要件を反映しており、すべてのプラットフォームのすべてのシステムおよびアプリケーションに適用されます。

セキュリティテストプロセスでは、テスト開始前、テスト中、テスト後に実行する必要性がある手順を示しています。

画像8. Amonセキュリティテストプロセス



情報セキュリティフレームワーク

Amon情報セキュリティフレームワーク(ISF)は、Amon グループの情報の全体的なセキュリティを保証するための補足的な詳細な文書を通じて、包括的な指針および方法を提供します。組織内の情報セキュリティの共通言語を確立し、全体モデルと参照文書と情報セキュリティグループ外の外部フレームワークへのリンクを定義します。

情報セキュリティリスク管理フレームワーク

このフレームワークは、セキュリティ関連のリスクと、Amonの情報セキュリティポリシーとAmon サイバーセキュリティ及びガバナンス・アーキテクチャ・フレームワークに含まれる管理の概念を詳述しています。

金融犯罪リスク管理の枠組み

金融犯罪リスク管理フレームワークは、多数の金融犯罪リスクを管理するためのAmonの方向性を示しています。この枠組みは、オペレーショナル・リスク、評判リスクおよびコンプライアンス・フレームワークを含む金融犯罪のための他の関連する枠組みを補完するものであり、置き換えることを意図しているものではありません。

レピュテーションリスク管理フレームワーク

レピュテーションリスク管理フレームワークは、レピュテーションリスクを管理するための当社の方向性を定義するものです。これは、Amon 理事会が承認したリスク管理戦略の不可欠な部分であり、当社の事業活動およびAmonグループ行動規範の原則によって支えられています。

ID管理、認証およびアクセス制御標準

この規格は、アイデンティティの管理とITアセットへのアクセスに関連するAmon情報サイバーセキュリティポリシーの要件を反映しており、すべてのプラットフォームのすべてのシステムおよびアプリケーションに適用されます。さらに、この標準は、アイデンティティ管理戦略のもとでアプリケーションが遵守する必要があるアイデンティティとアクセス管理の設計原則を明確にしています。

7.2 集中型アーキテクチャ

ユーザーのアカウントに対する制御を分散させるためのブロックチェーン技術が作成されました。

最初のリリースでは、Amonシステムは今日の主流のプラットフォーム(Exchange、Coinbaseなど)と同様に、集中化されたシステムを使用します。

技術的には、Amonはユーザーのプライベートのアクセス権を得ることになります。アプリ内取引(カード決済、取引所)は、実際にはオフチェーンの取引です。

高度なセキュリティのために、すべてのブロックチェーンアカウントがマルチサインを使用しており、すべてのキーがAESで暗号化されているため、悪意のあるハッカーやAmonチームでもコインを管理できません。

集中化されたシステムにもかかわらず、このアプローチには多くのメリットがあります。

ユーザビリティ

ユーザーにアカウントを完全に管理させることは、より多くの責任を意味します。ユーザーは、所有するウォレットのバックアップを作成し、紛失防止を自己管理で行う必要があります。

Amonは、従来のユーザー/パスワード認証を使用して、マルチファクタ認証によってユーザーがアカウント回復オプションを使用できるようにします。

インスタント換算

アプリ内での即時換算とカード支払いを提供するには、仮想残高を使用する必要があります。今日、大多数の既存のブロックチェーンでは、交換およびカード決済のためにオンチェーン取引を使用することは、時間と手数料の為、ほぼ不可能な状態です。カードの支出にはほぼ即時の決済が必要であり、多数のユーザーはある通貨から別の通貨への交換後に資金に迅速にアクセスしたいと考えています。

手数料の削減

オフチェーン取引は実質的には無料です。Amonは、ユーザーが暗号通貨ウォレットからお金を引き出したいときに料金を意味するオンチェーン取引を作成する必要があります。集中化されたサービスとして、Amonは複数のユーザーからのこれらのお取引を一括処理することができるため、ユーザーごとの料金が削減されます。

7.2.1 分散化のビジョン

暗号通貨を最初に採用したAmonチームは、ブロックチェーンと分散化の価値を強く信じ、この製品を作成しており、暗号通貨の大規模な導入に役立つことを願っています。

私たちが提案する集中化されたシステムは、プロジェクトを素早くブートストラップし広めることができる最初のリリースです。中期的な技術ロードマップでは、分散化が最優先事項です。

私たちはすでに、この目標を達成するための2つの異なるアプローチを検討しています。

オフチェーンブロックチェーン取引

まだ準備段階ですが、取引の時間と料金の問題を解決することを目的とした既存のプロジェクトがいくつか試行中です。COMITとCosmosネットワークはプロジェクトの一例です。

基本的には、それらは既存のブロックチェーン間の安全で安価で高速な取引を可能にするブロックチェーンで動くネットワークです。両方とも非常に優れたプロジェクトであり、当社のニーズとマッチしていますが、今現在では未だ生産準備中の段階です。しかし、当社R&Dチームは、これらのツールを使用してPoCを作成し、ビジネスモデルにどのように適合できるか試行しています。

信頼性の損失

オフ・チェーン取引とは異なるアプローチは、ユーザーからの信頼を当社に置き換えることです。ユーザーがお金を安全に保つことについて私たちが信頼するように強制するのではなく、ユーザーを信頼するのはAmonからという考えがあります。

このシナリオでは、すべてのユーザーは、Amonがゼロの制御権を持つ分散ウォレットを所有します。

クレジットカードを使用する為、ユーザーは実際の暗号通貨ポートフォリオに相当するクレジットとそれ以前の支出を有します。定期的に、私たちはユーザーの摂取量に応じてAmonに返済するように求めます。

このアプローチでは、クライアント側の管理対象キーを使用してオープンソースのウォレットをリリースします。ユーザーの同意を得てAmonにカード費用を払い戻すプロセスは、使い易いようにアプリ内で実装されます。これは、より高度なリスク管理に対応し、カード登録のユーザーと契約して詐欺行為を緩和する必要があることを意味します。

テクノロジーマイルストーン

日付	マイルストーン	暗号通貨
2017年 11月	デモウォレットAPP	BTC
2017年 12月	ウォレットへのカードの統合 情報セキュリティリスク管理フレームワーク 安全なコード開発標準および情報セキュリティの役割と責任	ETH
2018年 第3四半期	人工知能システムの最初のマイルストーン 金融犯罪、リпутेशनリスク、個人情報リスクマネジメント	Litecoin + ERC20 +フィアット通貨
2018年 第2四半期	ウォレットのリリースとAmonカードのロールアウト 人工知能システムの新機能をリリース	ユーザーのニーズに 基づく
2018年第 1四半期	分散化	

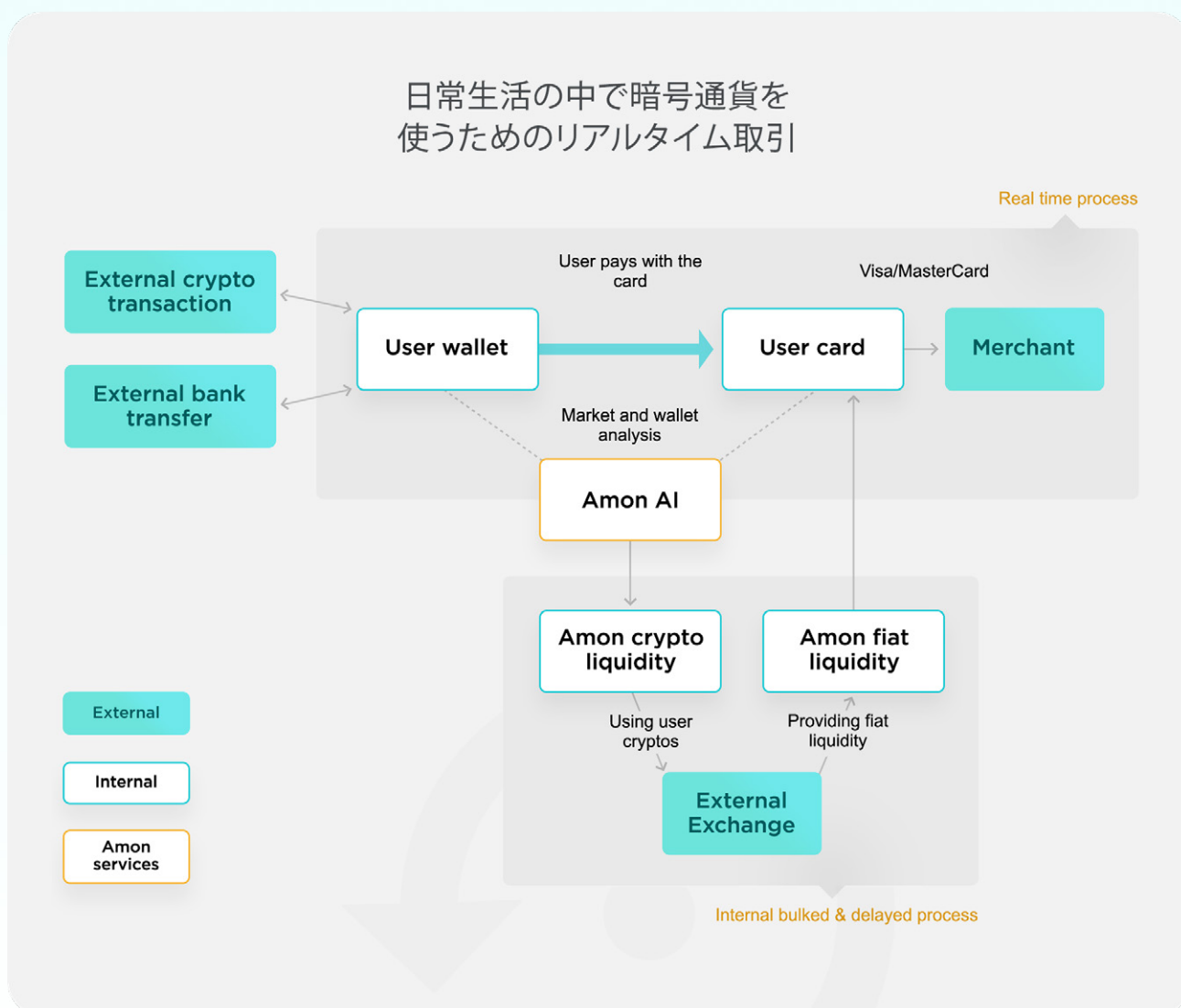
7.3 支払システムプロセス

Amonカードを使用すると、実際の取引を行う前に、ウォレット内の暗号通貨を換算せずに、リアルタイムで支払いを行うことができます。

ユーザーは、取引先との間で暗号通貨を使用するか、ATMでのお引き出しの度に、暗号化された通貨と引き換えにフィアット通貨を提供します。これを行うことにより、Amonは、全取引をカバーするために当社の事業計画で計算した流動性の一貫した金額が必要になります。

以下の表は、支払フローを示しています。

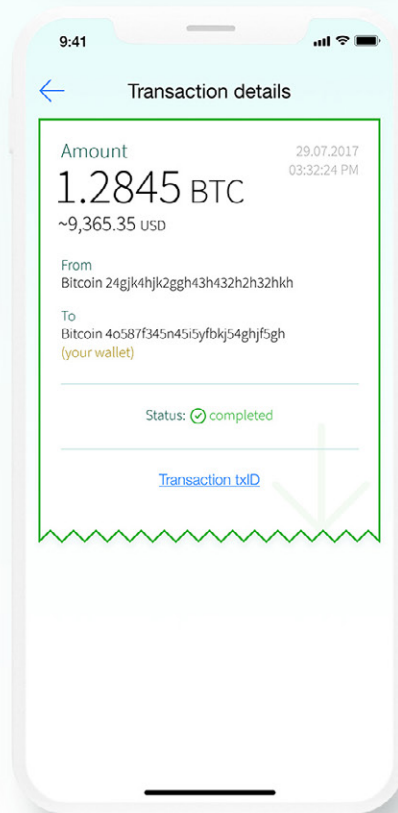
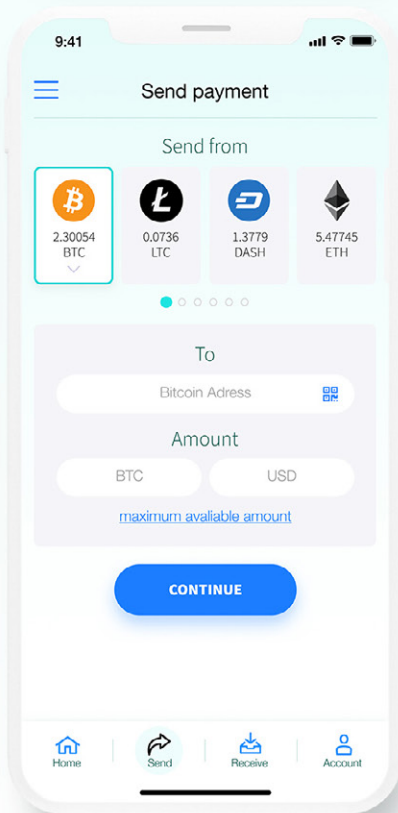
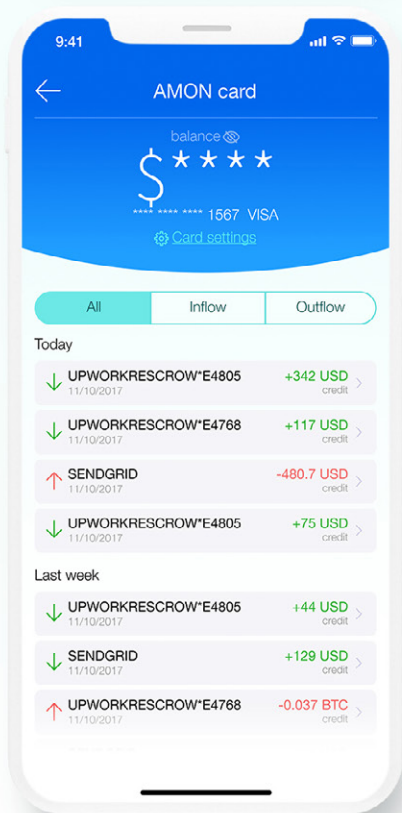
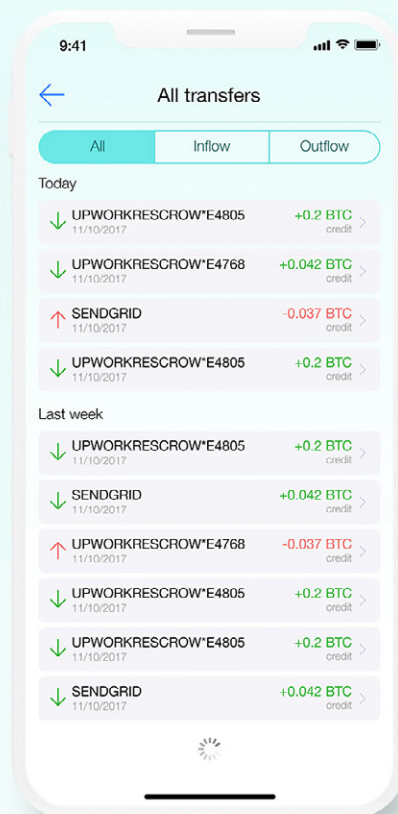
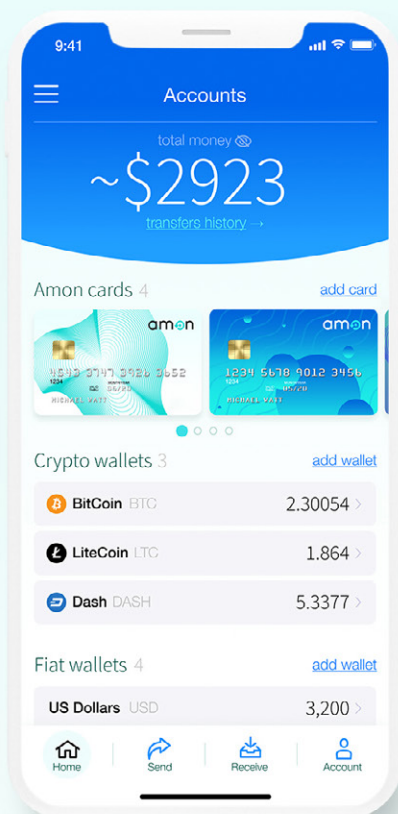
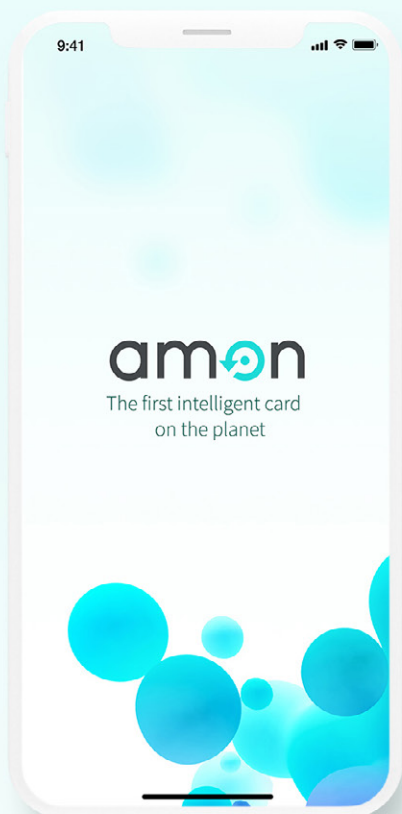
図9.リアルタイム取引の支払い処理



参考ポイント:

「Amonは、オーストラリア準備銀行(Australian Reserve Bank)などの銀行と既に協力しているトップITセキュリティ会社と提携しています。セキュリティプロトコルとフレームワークは、Amonでの取引のセキュリティを保証する為、随時適用されています。」

7.4 ワイヤフレームの例



8. ビジネスプラン

ここでは、暗号カード業界の目標市場シェアと、今後5年間で予想されるユーザーベースと市場規模について明らかにしたいと考えています。

当社の見積りおよび仮定は、ケンブリッジ大学、パルスネットワークおよび他の競合他社の分析によって行われた市場調査分析によって裏付けられています。

収益は、Amonが市場で獲得する可能性のある市場シェアとAmonユーザーの取引数から開始すると見積もられています。

8.1 収入と取引

8.1.1 市場シェア

推定収益は、AmonカードがCryptoデビットカード市場で獲得したい市場シェアに基づいています。収益を見積もるために、市場分析と3段階の市場シェアを見直しました。

総市場 → アドレス指定可能な市場 → **Amon市場シェア**をターゲット

総市場

市場は、暗号通貨業界のアクティブユーザーの数を見積もることによって分析されています。

ケンブリッジ大学の市場分析では、アクティブな暗号通貨利用者の数は2,9~6,300万人(2017年5月現在)と推定されています。現実的なシナリオは暗号通貨業界のアクティブユーザの総数として4,300万人と考えられています。

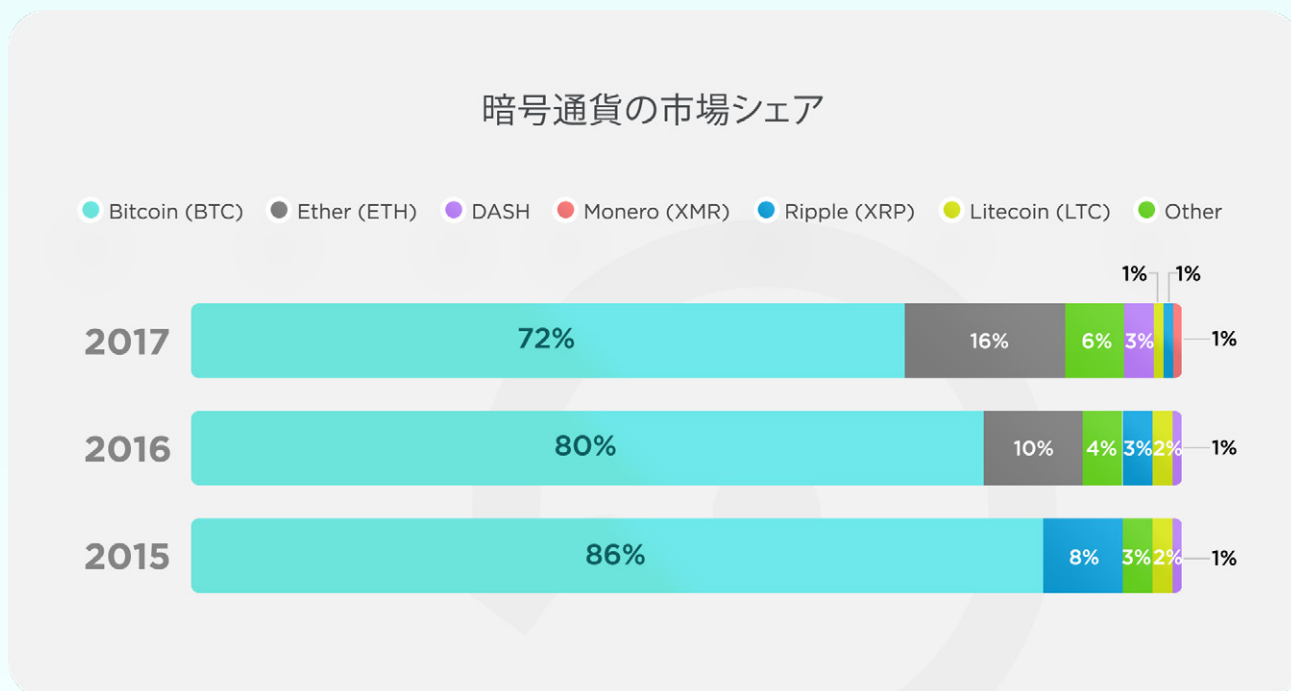
アドレス可能な市場

市場全体から、ポートフォリオに複数の暗号化を持つユーザーのみを考慮しています。

Amonカードが日常的に暗号通貨を使用する全ユーザーにリーチすることを目指しているとしても、当社の主なターゲットは、人工知能システムの利益を最も受けやすいより多くの暗号化通貨を持つユーザーによって表されます。

暗号通貨ユーザーの28%がBitcoin以外の暗号通貨を所持していることを考慮して、「アドレス可能な市場」は120万人の潜在的なAmonカードユーザー(4,300万の28%)とみなしています。

図10. 暗号通貨の市場シェア(2017年5月現在)



注:ケンブリッジ大学の市場分析によれば、アクティブな暗号通貨ユーザーは、2017年にBitcoinで72%、他の通貨には28%を投資しています。

ターゲットAmon市場シェア

アドレス可能な市場から、最初の1年間にアドレス指定可能市場のそれぞれ3%、5%、7%に達することを目指して、ネガティブ、リアル、ポジティブの3つの可能なシナリオを見積もった。

現実的なシナリオの見積もりによれば、アドレス可能な市場の5%に到達することで、最初の1年間に60,000人のAmon顧客を獲得することができます。

ユーザーの成長については、主に2つの理由から、顧客の数は年々増加していく見込みです。

- Amonマーケットプレゼンテーション
- 暗号通貨業界の絶え間ない成長:ケンブリッジ大学の現実的な見積もりによれば、毎年暗号通貨業界に参入するユーザーは77%増加しています。

Amonマーケットシェアの普及率の概要

	ユーザー	備考
市場全体 – 暗号通貨業界の アクティブユーザー	4,300万	現実的なシナリオにおけるケンブリッジ大学の推計
アドレス可能な市場 – ウォレット内でより多くの暗 号通貨を持つアクティブな ユーザー	1,200万	主なAmonのターゲットとして、ポートフォリオにより多くの暗号通貨を持つユーザーを考慮すると、市場全体の28%を考慮しています
ターゲット市場シェア – Amonユーザーの初年度	60K	現実的な見積もりによれば、我々は最初の年の間にアドレス可能な市場の5%を突破することができる見込みです。

注:

[Debit Issuer Study – Pulse Network](#)

[Cambridge University Market Analysis in Cryptocurrency Market](#)

8.1.2 収益と取引

現実的なシナリオ

現実的なシナリオでは、アドレス指定可能な市場の5%の普及を検討しています。

競合他社のMonacoがICO後最初の3ヶ月間に18,000件のカード要求を収集したことを考慮すると、最初の1年間に6万人のユーザーを達成するとの見通しは現実的であると考えています。

ターゲット市場 (現実的)	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
カード所有者	60,200	106,554	188,601	333,823	590,867
年間取引	18,060,000	31,966,200	56,580,174	100,146,908	177,260,027
ユーザーの年間取引数	300	300	300	300	300
1か月あたりのユーザーお取引数	25	25	25	25	25
1日のユーザーお取引数	49,479	87,579	155,014	274,375	485,644
1取引におけるユーザー平均消費	€ 20	€ 20	€ 20	€ 20	€ 20
ユーザー年間平均取引率	€ 6,000	€ 6,000	€ 6,000	€ 6,000	€ 6,000
1日あたりの出来高の流動性	€ 989,589	€ 1,751,573	€ 3,100,284	€ 5,487,502	€ 9,712,878
年間合計取引量	€ 361,200,000	€ 639,324,000	€ 1,131,603,480	€ 2,002,938,160	€ 3,545,200,542
AMNでの取引	10%	10%	10%	10%	10%
AMNでの取引	1,806,000	3,196,620	5,658,017	10,014,691	17,726,003
ライセンス料見越	€ 3,250,800	€ 5,434,254	€ 9,052,828	€ 16,023,505	€ 28,361,604
収入	€ 6,140,400	€ 10,868,508	€ 19,237,259	€ 34,049,949	€ 60,268,409

ポジティブシナリオ

ポジティブシナリオでは、アドレス指定可能な市場の7%の普及を検討しています。

私たちのICOの実施方法によっては、より短期間でより高い普及率に達する可能性があるため、初年度には約84,000人のAmonカードユーザーに達します。

競合他社がポジティブシナリオで予測しているユーザー数の2倍に達すると予測した場合、我々は肯定的な予測内でも非常に慎重に確信へと導いていきます。

ターゲット市場 (現実的)	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
カード所有者	84,280	149,176	264,041	467,352	827,213
年間取引	25,284,000	44,752,680	79,212,244	140,205,671	248,164,038
ユーザーの年間取引数	300	300	300	300	300
1か月あたりのユーザーお取引数	25	25	25	25	25
1日のユーザーお取引数	69,271	122,610	217,020	384,125	679,901
1取引におけるユーザー平均消費	€ 20	€ 20	€ 20	€ 20	€ 20
ユーザー年間平均取引率	€ 6,000	€ 6,000	€ 6,000	€ 6,000	€ 6,000
1日あたりの出来高の流動性	€ 1,385,425	€ 2,452,202	€ 4,340,397	€ 7,682,503	€ 13,598,029
年間合計取引量	€ 505,680,000	€ 895,053,600	€ 1,584,244,872	€ 2,804,113,423	€ 4,963,280,759
AMNでの取引	10%	10%	10%	10%	10%
AMNでの取引	2,528,400	4,475,268	7,921,224	14,020,567	24,816,404
ライセンス料見越	€ 4,551,120	€ 7,607,956	€ 12,673,959	€ 22,432,907	€ 39,706,246
収入	€ 8,596,560	€ 15,215,911	€ 26,932,163	€ 47,669,928	€ 84,375,773

8.2 資金の分配

8.2.1 マーケティング - 34%

マーケティングは、暗号通貨の広告費が日々上昇していることから、Amonの主な費用となります。したがって、資金の34%がかかる見込みです。我々は、アウトリーチ、インフルエンサーのマーケティング、コンテンツ作成、ソーシャル広告、SEO戦略の策定を計画しています。

私たちはまた、暗号エコシステムにおける私たちの使命をAmonの顧客に説明するのに役立つビデオやインフォグラフィックスなどのコンテンツを作成する予定です。

8.2.2 人事 - 27%

優れたチームをつくることは重要な成功の鍵です。したがって、我々は人事に27%の資金を配分しています。特に、当社は市場の大幅なプラットフォームが優れた顧客サービスの欠如という課題を抱えている事実を懸念している為、効率的な顧客サービスチームを作りたいと考えています。

8.2.3 IT&セキュリティ - 13%

IT&セキュリティはまた、当社の資金調達のそれぞれ13%を取るトップリストを占めています。オーストラリア、イスラエル、ブラジル、米国にオフィスを構えるサイバーセキュリティ企業であるIxonnとパートナーシップを組んで、世界的に認定されたセキュリティを維持する為アプリケーションをテストしていくことに誇りを持ち、当社はこのフィールドで世界をリードしていく意向で前進しています。

8.2.4 インテリジェンスシステムとファイナンス - 15%

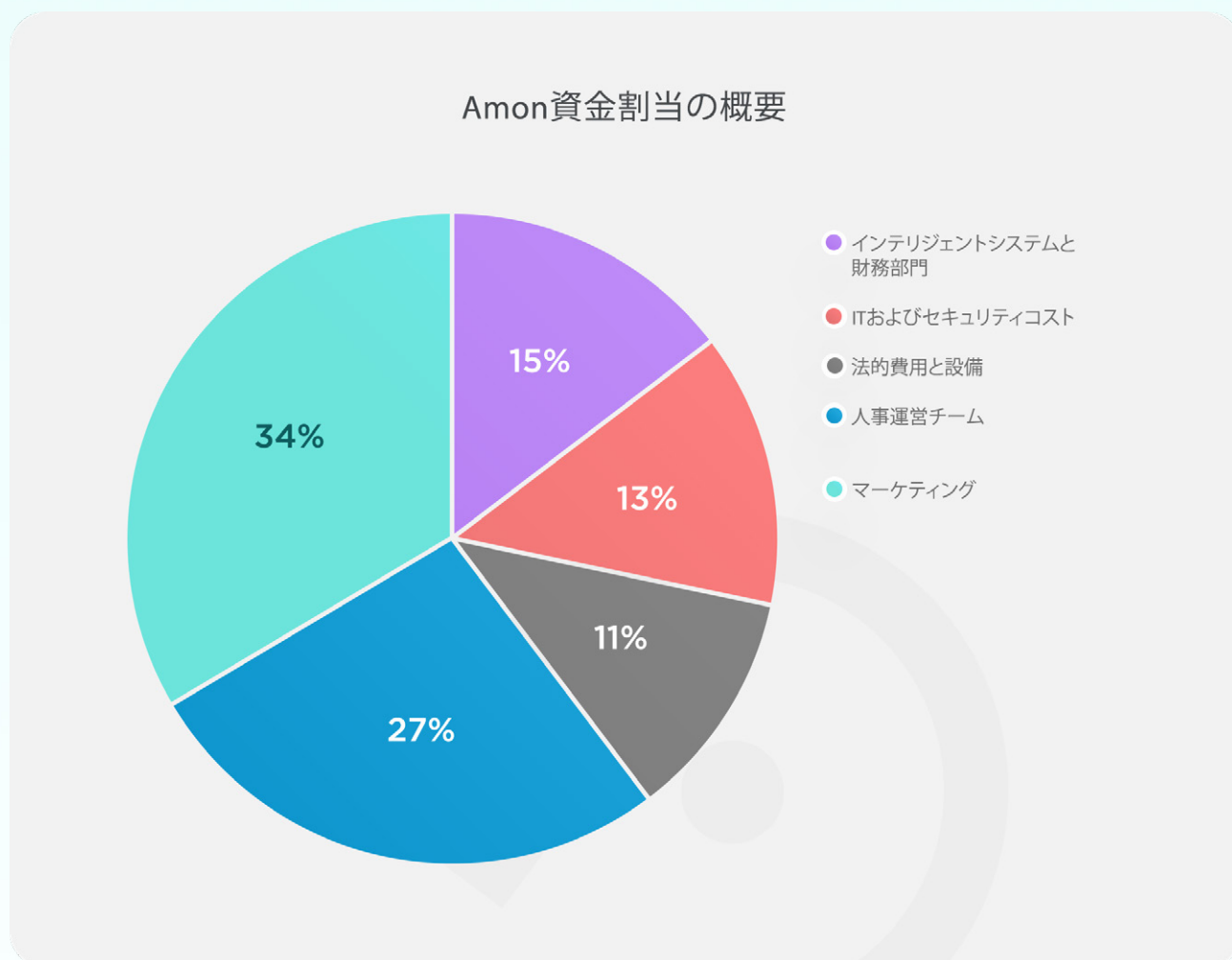
当社のインテリジェンスシステムは、ユーザーがポートフォリオのボラティリティをコントロールし、取引効率を向上させるのに役立つと考えている。したがって、私たちは常にインテリジェンスシステムを改善し、AIシステムの価値を高めるために、数学者やトレーダーの雇用を計画しています。

8.2.5 法律および機関 - 11%

当社は、より発展した暗号通貨規制を持つ国に拠点を置き、認可済通貨発行元となるよう電子マネーのライセンスを取得する際に、当社のサポート申請をトップレベルの法律事務所と提携しました。

8.2.6 資金調達割当の概要

図11. Amon資金配分の概要



9 . パートナー



Daneel.io - The most powerful A.I. in cryptocurrency

Daneel is a personal assistant using IBM Watson technology, one of the most efficient artificial intelligence platforms on the market. Daneel has your back, supporting you by offering daily assistance in the world of cryptocurrency.

He will be able to :

- Understand you and interact with you,
- Keep you informed in real-time, with quality and reliable information,



Delicia.io - Decentralized Food Network connecting

Food retailers and consumers

Delicia is a decentralized food network powered by Blockchain and AI. It maximizes food utilization and reduces wastage. It offers real-time search for excess food at restaurants, grocery & packaged food stores and helps route them to buyers at discounted price.



Invoxfinance.io - Finance Platform

We are excited to offer small businesses worldwide a solution to their cash-flow problems by providing accessible, low interest financing through our distributed invoice financing platform.